

2018年
平成30年度事業報告

公益社団法人 東京都歯科医師会

2018年 平成30年度事業計画の基本方針

歯科医師法第一条には、「歯科医師は、歯科医療及び保健指導を掌ることによって、公衆衛生の向上及び増進に寄与し、もつて国民の健康な生活を確保するものとする」とあり、歯科医師が担うべき崇高な使命が掲げられている。

本会は、この使命を全うするため、歯科医学・歯科医療に携わる東京都の歯科医師を代表とする公益社団法人として、医道の高揚、歯科医学・医術の進歩発達、公衆衛生および予防医学の普及向上に努め、東京都民の保健・医療・福祉の向上に寄与する事業を実施してきた。

本年度も次の5つの事業を中心として地域社会の健全な発展を図るものとする。

1. 口腔保健啓発を通して公衆衛生の向上を実現する事業
2. 事故・災害若しくは犯罪による被害者を支援する事業
3. 歯科医療従事者を育成する事業
4. 都内歯科医師の事業基盤を安定化させる事業
5. その他の事業

事業報告

(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

1. 口腔保健を通して公衆衛生の向上を実現する事業

この事業は、都民が口腔保健に関する知識習得により健康な身体を維持し、必要なときに安心な歯科医療サービスを楽しむことができることを目的とする。

(1) 都民に対する公衆衛生活動・普及啓発、情報提供

① 公衆衛生の主な事業活動

1) 都民向けの講演・イベント事業

- ・「東京デンタルフェスティバル 2018in 渋谷」、平成30年11月4日(日)、渋谷区文化総合センター大和田、講演「中高年以降のオーラルケアの重要性」他、参加者数519名。
⇒明細書 P133
- ・「東京都周術期口腔ケアにおける医科歯科連携推進事業 都民向け講演会」、平成31年1月27日(日)、歯科医師会館、講演「がん診療医からの歯科受診のススメ」他、参加者40名。
⇒明細書 P83
- ・糖尿病予防フォーラム、平成31年2月15日(金)講演「糖尿病の病態と発症予防」他、参加者数141名。
⇒明細書 P87
- ・禁煙支援フォーラム、平成31年1月21日(月)、歯科医師会館、講演「迫りくる新型タバコの脅威」他、参加者数33名
⇒明細書 P86
- ・「口腔がんフォーラム」、平成31年2月4日(月) 歯科医師会館、講演「口腔がん治療」他、参加者数58名。
⇒明細書 P87

2) 歯と口の健康週間事業等

- ・「上野動物園行事」平成30年6月3日(日)、上野動物園、入園者数28,219人
 - (1) かむ能力の測定と歯科相談 (参加数 300名)
 - 唾液検査(お口の健康状態を知ろう) (参加者 21名)
 - 歯医者さんになって写真撮影 (参加数 約150組)
 - (2) お口の中の健康クイズ (参加数 1,470名)
 - (3) 歯の健康・ケア相談コーナー (参加数 658名)
 - (4) 入れ歯の作り方コーナー (参加数 280名)
 - (5) お口の健康巡回教室
⇒明細書 P74

3) へき地(島しょ地域) 歯科保健普及啓発事業

- ・三宅村歯科保健啓発事業
平成30年10月5日(金)～10月8日(月)、三宅村歯科健康診査、三宅村櫻田村長への表敬訪問、三宅村歯科保健連絡会の実施。歯周病検診受診者は186名
⇒明細書 P84
- ・神津島村歯科保健事業
「第18回神津島村健康・福祉まつり」への参加。平成30年11月9日(金)～11日(日) 開発総合センター体育館、「むし歯ゼロの子」への表彰、唾液検査システムを用いた歯科相談(24名)及びお口の中の健康クイズ(97名)を実施。
まつり参加者総数:207名。
⇒明細書 P85

4) 食育関連事業

- ・「多職種向け食育支援講習会」
⇒明細書 P79
- 第1回:平成30年9月13日(木)、歯科医師会館、講演「食体験の重要性」他。
参加者数197名(歯科医師 16、歯科衛生士 22、歯科助手 1、看護師 3、管理栄養士 8、栄養士 98、調理関係 18、保育士・保育園 24、事務 1)
- 第2回:平成30年11月28日(水)、歯科医師会館、講演「食べる機能の発達」他。
参加者数188名(歯科医師 29、歯科衛生士 48、管理栄養士 14、その他9
栄養士 59、調理関係 4、保育士 13、教諭 2、事務 3、看護師 6、歯科助手 1)

- 5) 地域包括ケアシステム体制の整備
 ・「介護医療連携に役立つわかりやすい歯科知識」をテーマとした在宅歯科医療推進事業研修を4回実施。延べ受講者：101名 ⇒明細書P90
- 6) 歯科口腔保健推進事業
 ・口腔機能の維持・向上講演会の実施。「健康な口腔機能を維持するために」他
 受講者数：175名 ⇒明細書P92
- 7) 企業歯科健診の充実と新たな職域歯科健診事業の研究および実施 ⇒明細書P88
 ・職域歯科健診・保健指導の実施
 実施企業(団体)数：2団体(葛飾税務署、日本看護協会)、受診者数：94名
 ・歯科健診事業
 契約企業(健康保険組合)数：10組合(建設連合国民健康保険組合、日産自動車健康保険組合、ノリタケカンパニー健康保険組合、ネスレ日本健康保険組合、トヨタ自動車健康保険組合、KDDI健康保険組合、明治大学健康保険組合、大阪ガス健康保険組合、管工業健康保険組合、小島健康保険組合) 受診者数：141名(H31.3月末現在)
- 8) 2019年開催のラグビーワールドカップおよび2020年開催の東京オリンピック・パラリンピックに向けた歯科医療体制の整備に対する協力およびスポーツマウスガードの普及・啓発
 ・選手村ポリクリニック(診療所)での対応等、日本歯科医師会との東京オリンピック・パラリンピックヘッドオフィス運営会議にて検討。

- ② 会誌の発行等 ⇒明細書P131
 ・「東京都歯科医師会雑誌」年11号発行。ARTICLES(学術論文欄)他掲載。本会の会員、道府県歯科医師会、全国の歯科大学・大学歯学部、歯科関連業者、行政、報道機関等に配布(会員無償、会員外1冊800円)。各号約9000部発行。
 ・本会ホームページ掲載情報
 休日歯科応急診療所、禁煙支援プログラム実施診療所、イベント・講演会等の告知・募集、警察からの身元不明遺体情報の提供依頼、他。

(2) 歯科医療従事者に対する卒後研修、学術研修、生涯セミナー

都内に勤務する歯科医療従事者に対して、次の有償無償の各種研修会、セミナー等を実施して、歯科医学・医術の進歩発達に寄与する。

- ① 卒後研修 ⇒明細書P94
 東京歯科大学、日本歯科大学、日本大学、東京医科歯科大学、昭和大学にて、歯科医療技術の向上を目的とした20講座を開催。都内歯科医療従事者720名参加。講習料は1講座10,000円(非会員価格は50,000円)及び実習材料費(実費相当額)。
- ② 学術研修 ⇒明細書P103
 平成31年2月3日(日)「学術講演会」。歯科医師会館、都内歯科医師201名参加。メインテーマ「今、再び義歯を学ぶ」
- ③ 生涯研修セミナー ⇒明細書P102
 平成30年10月28日(日)、歯科医師会館、都内歯科医師168名
 メインテーマ『歯科医療の原点と将来を見据えて』
- ④ その他の研修会等
- 1) 児童虐待防止事業
 ○子どもの虐待防止研修会 ⇒明細書P78
 「虐待を受けた子供とその家族」
 平成30年10月30日(火)、歯科医師会館、参加者31名。
- 2) 禁煙支援事業 ⇒明細書P86
 ○禁煙支援フォーラム、平成31年1月21日(月)、歯科医師会館、
 講演「迫りくる新型タバコの脅威」他、

参加者数33名。

3) 産業保健事業

- 産業保健研修会、平成 30 年 9 月 6 日（木）、歯科医師会館、講演「職場での受動喫煙防止対策」他、
受講者数 58 名（健保組合 55 名、地区歯科医師会 3 名） ⇒明細書 P83

4) 糖尿病予防事業

- 糖尿病予防フォーラム、平成 31 年 2 月 15 日（金）講演「糖尿病の病態と発症予防」他、
参加者数 141 名。 ⇒明細書 P87

5) 在宅歯科医療（認知症・介護・フレイル予防等含む）に関する事業

- 在宅歯科医療研修会 ⇒明細書 P89

- ①平成 30 年 7 月 24 日（火）歯科医師会館 講演「はじめての在宅歯科医療～地域包括ケアにおけるかかりつけ歯科医の役割～」他 受講者数 107 名
②平成 30 年 12 月 13 日（木）歯科医師会館
講演「センターにおける在宅歯科診療」他 受講者数：65 名
③平成 31 年 2 月 22 日（金） 小金井宮地楽器ホール
講演「お家に行こう！ ～訪問歯科診療のススメ～」他 受講者数：39 名

- 認知症対応力向上研修会 ⇒明細書 P91

- ①平成 30 年 10 月 31 日 武蔵野スイングホール・スイングホール
講演「認知症の口を支える視点」他 受講者数：64 名
②平成 30 年 12 月 11 日 歯科医師会館
講演「歯科医師と歯科スタッフの認知症の基礎知識と対応の実践」
受講者数：82 名
③平成 31 年 3 月 8 日 東京歯科大学水道橋校舎新館 2F、3F 「血脇記念ホール」
講演「認知症の医学的基礎知識」 受講者数：121 名

6) 周術期口腔ケアに関する事業

⇒明細書 P81

- 東京都周術期口腔ケア医科歯科連携推進事業基礎コース研修
「導入コース」

- ①平成 30 年 11 月 29 日 渋谷区文化総合センター大和田
講演
「人工股関節置換術後感染－周術期口腔ケア対策を
含めた当院における予防策－」
②平成 30 年 12 月 18 日 コール田無・多目的ホール
講演
「高齢手術患者を肺炎から守る～きれいな誤嚥が患者を救う～」他

- 基礎コース研修および応用コース研修①

- 【基礎コース研修】平成 30 年 10 月 14 日：歯科医師会館 1 階
講演
「がん治療総論及び緩和ケア概論」他

- 【応用コース研修】

- 講演
「がん患者への口腔管理～化学療法、骨修飾薬、頭頸部放射線治療、
緩和ケア、在宅終末期への対応等～」 参加者数：92 名

- 基礎コース研修② 平成 31 年 2 月 24 日：武蔵野スイングホール
講演

- 「がん治療総論及び緩和ケア概論～周術期口腔機能管理～」他 参加総数：32 名

応用コース研修② 平成 31 年 2 月 27 日：武蔵野スイングホール

講演

「がん患者への口腔管理～化学療法、骨修飾薬、頭頸部放射線治療、緩和ケア、在宅終末期への対応等～」
参加総数：30 名

○実地研修 平成 31 年 3 月 9 日：歯科医師会館

講演 「手間をかけずに安全に成果を上げる口腔ケアの手技」（周術期の場合）

受講者数：17 名

(3) 各種学会等の支援、医療連携

① エイズ患者およびH I V感染者の紹介事業およびがん患者紹介事業

- ・協力歯科医療機関紹介事業（東京都委託）

⇒明細書 P77

協力歯科医療機関数：102（平成 31 年 4 月現在）

実施期間：平成 30 年 4 月 1 日～3 月 31 日

紹介実績：協力病院／紹介件数 123 件

その他（紹介状無）／紹介件数 17 件

協力歯科医療機関／受診件数 初診 619 件（延べ数 1114 件）

継続 2,513 件（延べ数 4,720 件）

- ・東京都歯科向けエイズ講習会（東京都委託）

⇒明細書 P78

第 1 回：平成 30 年 9 月 4 日 歯科医師会館 1 階

メインテーマ『感染症の現状と歯科の対応』

講演①「歯科診療に必須の HIV/エイズ最新情報：2018」他

受講者数 33 名

第 2 回：平成 31 年 3 月 13 日：小金井 宮地楽器ホール

メインテーマ『感染症の現状と歯科の対応』

講演①「院内外における陽性者との関わり方の実際～その 4～」他 受講者数 30 名

② 東京の歯科大学・歯学部・附属病院との情報交換会

- ・学長・学部長・病院長会議：平成 31 年 2 月 18 日（月）、本会事業について説明、地域医療の連携について依頼、他。

③ 都内歯科医師会の研修会に対する助力

- ・本会理事の講師派遣を随時実施。

2. 事故・災害若しくは犯罪による被害者の支援と、障がい者の口腔保健の向上に寄与する事業

この事業は、事故や災害、あるいは犯罪により不幸にして被害を受けた医療弱者に対する支援と、障がい者の歯科診療を中心に口腔保健の向上に寄与することを目的とする。

(1) 事故・災害等による被害者支援、犯罪による被害者支援、災害時緊急歯科診療

事故または災害時における医療救護活動は、都民の生命と身体を守る要となる重要なものである。本会では、東京都地域防災計画の一翼を担うため、各防災機関との緊密な連携をとり、会員歯科医師を中心として各種訓練や知識習得に励むものとする。

① 事故・災害による被害者支援

- 1) 九都県市合同防災訓練への参加

⇒明細書 P68

・「平成 30 年度東京都・中央区・港区合同総合防災訓練」平成 30 年 9 月 2 日実施。

開催場所：浜町公園、中央区立総合スポーツセンター、港区立お台場学園港陽小・中学校
歯科医療救護活動訓練、身元確認作業。

- 2) 身元確認研修会

⇒明細書 P69

・第 1 回身元確認に関する歯科医師研修会(中央地区)、平成 30 年 11 月 19 日、開催場所：
歯科医師会館、受講者 72 名。身元不明遺体の確認作業の実習訓練。

・第 2 回身元確認に関する歯科医師研修会(55 地区)、平成 31 年 2 月 25 日、開催場所：歯
科医師会館、受講者 89 名。身元不明遺体の確認作業の実習訓練。

- 3) トリアージ研修会 ⇒明細書 P70
 ・平成 30 年 12 月 10 日、歯科医師会館、会員 81 名参加。スタート式トリアージを使用した症例判定、トリアージタグ実習。
- 4) 日本歯科医師会災害歯科コーディネーター研修会
 ※日歯より災害歯科保健医療体制研修会に名称変更。平成 30 年 12 月 1 日 2 日実施
 本会より 5 名が受講
- 5) 警察歯科医会全国大会への参加 ⇒明細書 P71
 ・「第 17 回警察歯科医会全国大会」、平成 30 年 8 月 25 日、ホテル日航歯科医師会館、全国およそ 400 名参加。メインテーマ：「熊本地震から“繋ぐ”支援活動と警察歯科のあり方」
- 6) 公益社団法人被害者支援都民センター構成員として啓発活動
 同センター理事として参加。同センターのパンフレット頒布、会館設置自動販売機売上金の一部を寄付。
- 7) 東京都犯罪被害者支援連絡会との連携
 同連絡会会員として、被害者の支援、被害の回復・軽減、再発防止等を推進。

(2) 障がい者の口腔保健の向上（東京都立心身障害者口腔保健センターの運営）

東京都立心身障害者口腔保健センターは、地域の一般医療機関では困難な障がいのある方の口腔保健の向上を目的に指定管理事業者として全面的に運営を委託されている。事業の一層の発展に励むものとする。

- ① 障がい者の歯科診療 ⇒明細書 P143
 所内来所患者数 15,292 名、巡回・訪問診療来所患者数 1,082 名。
（平成 30 年 4 月～平成 31 年 3 月）
- ② 歯科医療従事者、障がい者(児)の保護者および障がい者(児)施設職員・学校教職員等への教育研修 ⇒明細書 P144
 延人数 1,652 名。（平成 30 年 4 月～平成 31 年 3 月）
- ③ 障がい者歯科医療ハンドブックの作成配布
 障害者歯科医療に関する DVD、スライド等の制作、学会発表などを実施。

3. 歯科医療従事者を育成する事業

地域歯科医療を維持し、高度化する医療・介護ニーズに対応するためには、優秀な人材の確保が必要となり、より幅広い公的な活動が求められる歯科衛生士の育成に励むものとする。

- (1) 歯科衛生士の養成事業（歯科衛生士専門学校の運営） ⇒明細書 P136
 国家資格である歯科衛生士の養成と要介護者や通院不可能な高齢者に対する在宅歯科診療に対応できる東京都介護職員初任者研修資格の取得に努める。
 在籍学生は 4 月時点で、1 年生（45 回生）27 名、2 年生（44 回生）31 名、3 年生（43 回生）36 名である。

4. 都内歯科医師の事業基盤を安定化させる事業

本会が実施する公益活動は、会員である独立事業主の歯科医師の本業とは離れた協力により実施されている。こうした民の公益活動を継続的に実施するには、歯科医師としての経営基盤や業務基盤の安定が絶対の必要条件となる。本会では歯科医師への支援事業に励むものとする。

- (1) 医療保険制度の適正な運用のための事業 ⇒明細書 P120
- ① 保険講習会（国保委託事業を含む）
- ・新規指定医療機関保険講習会、【第 1 回】平成 30 年 8 月 21 日、出席医療機関数 22 件。
 【第 2 回】平成 31 年 1 月 24 日(木)、出席医療機関数 22 件。
 - ・施設基準のための研修会
- | | |
|---------------------------|--------------------------|
| (第 1 回) 平成 30 年 5 月 16 日 | (第 2 回) 平成 30 年 5 月 29 日 |
| (第 3 回) 平成 30 年 7 月 4 日 | (第 4 回) 平成 30 年 7 月 12 日 |
| (第 5 回) 平成 30 年 10 月 11 日 | (第 6 回) 平成 30 年 11 月 1 日 |

施設基準「歯初診・外来環・か強診・歯援診」に対応した研修会を実施した。

席者：計 1,439 名

・院内感染防止対策研修会

- (第 1・2 回) 平成 30 年 6 月 7 日 (第 3・4 回) 平成 30 年 6 月 28 日
(第 5・6 回) 平成 30 年 7 月 26 日 (第 7・8 回) 平成 30 年 9 月 6 日
(第 9・10 回) 平成 30 年 10 月 18 日 (第 11 回) 平成 30 年 11 月 29 日
(第 12 回) 平成 30 年 12 月 13 日 (第 13 回) 平成 31 年 2 月 7 日
(第 14 回) 平成 31 年 3 月 28 日

施設基準「歯初診」に対応した研修会を実施した。出席者：計 537 名

・保険講習会、平成 30 年 6 月 16 日

平成 30 年度診療報酬改定で新たに認められた病名「口腔機能発達不全症」及び「口腔機能低下症」について理解を深めることを目的とした。出席者：170 名

内容：「口腔機能発達不全症について」他

・保険医・医療事務担当者合同講習会 平成 31 年 1 月 31 日

内容：「東京都及び都内区市町村の医療費助成制度について」他 受講者 90 名

② 保険資料(指導書等)の作成・発行

「診療報酬明細書記載要領」(4つ折り)他を作成・配布。

③ その他公的医療保険(介護保険等含む)の周知徹底

地区保険担当理事連絡協議会や地区への文書連絡、本会ホームページを通じて周知

第 1 回：平成 30 年 7 月 23 日 第 2 回：平成 31 年 3 月 28 日

(2) 個人事業主としての歯科医師の事業基盤強化

① 医事相談(都民に対する無料電話歯科相談)

⇒明細書 P118

平成 30 年 4 月～平成 31 年 3 月分、相談件数 495 件。

② 医事紛争解決のための対応(医事処理)

⇒明細書 P110

新規事例 23 件、解決事例 14 件。(平成 30 年 4 月～平成 31 年 3 月)

新規指定医療機関保険講習会(8/21・1/24)内における講演(「医療事故について」、「医事紛争について」)

③ 青色申告制度の普及発達

⇒明細書 P106

・「平成 29 年分青色申告決算書の検討資料」歯科医院の経営・納税状況について分析・検討。

・「地区税務指導者連絡協議会」、平成 31 年 1 月 30 日、歯科医師会館。平成 30 年分の確定申告にあたっての留意事項について、他。

④ 福祉総合保険

⇒明細書 P130

・平成 30 年 4 月～平成 31 年 3 月分 死亡・廃疾 109 件、火災 3 件、災害 3 件、傷病 1,256 件、保険金合計 193,345,000 円。

5. その他の事業

歯科医師法第一条に掲げられた歯科医師の使命を全うするためには、個人ではなく団体としての活動が必要となる部分がある。本会は、地域の方々の健康を守るという大きな使命を担っており、その公益性を理解し、自覚を持った会員で構成されている。その観点から、本会組織の維持・運営は根幹をなすものであり、次の事業を行う。

(1) 厚生文化事業

① 会員に対する表彰等の授与

⇒明細書 P56

終身会員表彰 192 名、会長表彰 3 名、保健文化賞：お江戸日本橋歯科医師会
東久留米市歯科医師会

② 会員に対する慶弔金等の支給

死亡会員への献花。100 歳会員のお祝い。

③ 会員に対する健康増進施策等の実施 ⇒明細書 P135
「健康ウォーキング」、平成 30 年 11 月 18 日(日) 会員およびその家族・従業員 118 名参加。
小田急線経堂駅北口→豪徳寺→東京農業大学「食と農」の博物館→砧公園→東急田園都市
線用賀駅(約 7.5km)

④ 会員の厚生文化活動に対する補助金や奨励金の支給
厚生文化部 12 部への補助金の支給。

(2) 歯科医業合理化事業

① 各種調査の実施

⇒明細書 P106

・ 歯科医業経営総合調査、診療行為別頻度調査

② 税務相談、法律相談、融資斡旋等

・ 税務・法律相談は、随時、税理士・弁護士へ取り次ぎ。

・ 新規融資 7 件(H30.4 月～H31.3 月)

⇒明細書 P147

(3) 貸館施設を貸与する等の収益事業

有償貸与 会議室 4 団体 44 回(件) 合計 1,982,880 円

貸室 2 団体 合計 4,661,700 円 (平成 30 年 4 月～平成 31 年 3 月分)

事業用不動産 合計 9,657,000 円 (平成 30 年 9 月～平成 31 年 3 月分)